

1. ヴェルツブルク大学のホームページ、留学生課のページに記載されているメールアドレスに直接留学したい旨を伝えます。その際に名前・大学・志望学部・期間などを忘れずに

・ここで大事なのは、自分はフリーメンバーで留学したいと必ず伝えることです。これを伝えないと交換留学生の手続きをすることになるので後で面倒です。それと例外もあります。ドイツ人は基本的にメールを返すのが異常に遅いのでそれを見越して早めに送ることをお勧めします。1、2週間帰ってこないこともあります。

2. 留学生の登録用の URL が送られるのでそこでもう一度必要項目を入力します。
3. 必要な書類を集めます。大学の成績証明書、Goethe の証明書、在学証明書（英字）など。自分の志望学部の学部長の推薦が必要になるのでそれも自分で連絡し推薦の書類を受け取る。ほとんどの書類は京都外大で手に入るが資格証明書や私の場合は高校の成績が必要だったのでそれを用意するのに時間がかかるので注意してください。
4. 全て登録が済むと対象の学生向けの説明会の URL などが送られてきます。
5. 寮に住む場合は別に登録するのだが必ずしなければいけない訳ではないです。僕は最初、WG に住んだのでこの時点ではしていません。ただ最初から寮に住む方がお金の節約になり、自分ですることを少ないので特に WG に住みたいという人でなければ寮に住むことをお勧めします。

手続きで大事なのは早めに取り掛かること。僕は留学開始の4ヶ月前になって申し込みをしたので全てが完了したのが登録最終日になってしまいました。本当に緊急の場合はモニカ先生に頼んで大学に掛け合ってもらるかメールを催促してください。日本人感覚でメールを待っていると間に合わなくなります。

大学の寮ではなく WG などに住む場合

・大学が家を用意する訳ではないので自分で1から探さなければいけません。ドイツは家探しにとっても時間がかかる上にアジア人はお断りという物件も多いです。僕は WG・GESUCHT というアプリを使って家を探しました。<https://www.wg-gesucht.de/>
ドイツでは学生はほとんど寮か WG に住み、アパートでの一人暮らしはあまりありません。

以下の内容は留学月間報告書にも記載していますが簡単に

- ・銀行口座は日本にいるうちに N26 を作っていくことをお勧めします。ドイツの携帯番号も必要ないので簡単に作れます。ドイツについてから現地の銀行で口座を開くことも可能ですがその他の手続きを並行してしなければいけないので少しでも負担が少ない方がいいです。現地での作成では住所や携帯番号が必要な上、数日かかるのでその間日本のクレジットカードなどで過ごさなければならないので大変です。現地の銀行や N26 でも口座を開設するとデビットカードが発行できるので活用してください。ドイツはネットではあまりカードが使えないなどと書かれていますがコロナ禍をへてキャッシュレス決済が進んでいます。一部使用できないお店や EC-Karte/Girocard というカードしか使えないということもあります。(N26 は EC-Karte/Girocard ではない)

- ・携帯電話はドイツに到着してからスーパーなどで SIM カードを購入するか、携帯ショップで契約するかの方法があります。どのスーパーでも買えるので自分がよく使うプランをあらかじめ調べてから買いに行きます。スーパーで買える SIM カードの方が安いことが多いです。

到着してからの住民登録や滞在許可証などは留学月間報告書をご覧ください。